

(1)

1 - 1 ; 政岡憲三監督『くももちゅうりっぷ』(1943) DVD,Blu-ray などで見られます。

「日本アニメーションの父」と呼ばれる人物が戦前に作った、当時のディズニーアニメにも匹敵するクオリティを持つ美しい傑作アニメです。

1 - 2 ; ユーリ・ノルシュテイン監督『話の話 (Tale of Tales) 』(1979) DVD,Blu-ray などで見られます。

ロシアの世界的なアニメーション作家の代表作で、20世紀アニメーションの最高傑作の一つ。独特の世界をぜひ体験してほしいです。

1 - 3 ; 庵野秀明監督『新世紀エヴァンゲリオン』(1995-1996) DVD,Blu-ray、Netflix などで見られます。

日本アニメ史に残る超有名作のみならず、90年代以降、様々なカルチャーに影響を与え続ける名作。

「現代文化表現」を知るなら絶対に一度は見るべき！※

(2)

2 - 1 ; 『東京都庭園美術館の建築 & インテリア』 (東京都目黒区)

アール・デコ様式の日本での事例。様式研究やデザイン史の視点で現地を観察・体感してほしい。

2 - 2 ; 『大谷石地下採掘場跡の空間 + 鹿沼のまち』 (栃木県鹿沼市)

採掘後の空間と採掘された石の生活利用の事例。人々の生活・文化の視点で現地を観察・体感してほしい。

2 - 3 ; 『太田市美術館図書館の建物』 (群馬県太田市)

建設計画時から関わる人々の表現といえる事例。使用も含めた現代表現という視点で現地を観察・体感してほしい。

(3)

3 - 1 ; 岡崎京子『くちびるから散弾銃』 (講談社) 『東京ガールズブラボー』 (宝島社)

跡見出身のマンガ家・岡崎京子。今回は女の子 3 人の賑やかなおしゃべりとシニカルなまなざしが楽しい

このシリーズ 2 作はいかが？ 消費やファッション、恋愛と性など読むポイントはたくさんあるけれど、なにより

もシスターフッドの魅力を味わってほしい。

3 - 2 ; 萩尾望都『ポーの一族』（小学館／複数バージョンの単行本あり）

成長を止められた、永遠を生きるバンパネラの物語。現在にいたるまで、マンガの3要素＝「絵・言葉・コマ割り」においてこの作品を超えるマンガは現れていないと言い切れる。

3 - 3 ; 井上雄彦『SLAM DUNK』（集英社／複数バージョンの単行本あり）

2022 年末公開の映画作品が、現在でも韓国などグローバルに人気を博している本作。この機会にぜひとも原作マンガを読んでください。いろいろな感情を持っていかれるはず……。

3 - 4 ; 「伊藤潤二展 誘惑」4月27日～9月1日／世田谷文学館（世田谷区南烏山）

美しく恐ろしいホラーマンガを描く伊藤潤二の展覧会。グロテスクだからこそ美しい作品の数々、原画で「読む／見る」と新たな迫力を感じられます。（伊藤潤二は、猫ちゃんのエッセイマンガもおすすめです）

3 - 5 ; 「What an OHINATAful World～この素晴らしきおおひなたごうの世界～」

3月14日～6月25日／京都国際マンガミュージアム（京都市中京区）

日本を代表する総合的マンガ文化ミュージアムに、ギャグマンガ家・おおひなたごうの原画展覧会が巡回します。シュールでエキセントリックな世界観に浸って、その後はミュージアムでマンガをたくさん読んでください。

(4)

4 - 1 ; ロバート・ゼメキス監督『フォレスト・ガンプ/一期一会』

CG の導入によってヒューマンドラマの表現の幅を広げた作品です。アメリカの近代史を垣間見ることもできます。

4 - 2 ; 押井守監督『GHOST IN THE SHELL / 攻殻機動隊』

海外からも高い評価を得たアニメーション作品。人間の脳とネットが直接繋がる近未来を描いています。

4 - 3 ; ウォシャウスキー兄弟監督『マトリックス』

革新的な映像表現が話題となった作品です。CG だけでなくワイヤーアクションやバレットタイムなども使われています。

4 - 4 ; ビートルズ『The Beatles 1962-1966』

J-POP のみならず様々な音楽ジャンルに大きな影響を与えたビートルズのベストアルバムです。1967-1970 と併せて必聴。

(5)

5 - 1 ; 「ここは未来のアーティストたちが眠る部屋となりえてきたか？ ——国立西洋美術館 65 年目

の自問 | 現代美術家たちへの問いかけ」

国立西洋美術館（上野）、2024 年 3 月 12 日～2024 年 5 月 12 日

今日の日本で実験的な制作活動をしている、さまざまな世代の 20 を超えるアーティストたちの作品が集います。この企画は館長の挑戦でもあり、2023 年度現代文化表現学科の授業をご担当いただいた松浦寿夫先生の作品も展示されます。

5 - 2 ; 「マティス 自由なフォルム展」(六本木)、2024 年 2 月 14 日～5 月 27 日

本展はフランスのニース市マティス美術館の所蔵作品を中心に、切り紙絵に焦点を当てながら、絵画、彫刻、版画、テキスタイル等の作品や資料、約 150 点を紹介するものです。

5 - 3 ; テレビ朝日開局 65 周年記念「MUCA (ムカ) 展 ICONS of Urban Art ——バンクシーか

らカウズまで——」

森アーツセンター・ギャラリー（六本木）、2024 年 3 月 15 日～2024 年 6 月 2 日

ドイツ・ミュンヘンの中心部にある変電所跡地に所在し、アーバン・アートや現代アートにおける今世紀の注目すべきアーティストの作品を展示している MUCA のコレクションが日本で初公開されます。

5 - 4 ; YouTube「三菱一号館美術館公式チャンネル」

2024年11月まで改修のため閉館中の三菱一号館美術館が一般の方に向けて分かりやすい美術史の小番組（フランス編・英国編）を公開・発信しています。4月より英国編「英国のアヴァンギャルド」「英国のデザイン」に本学科教員が出演します。

(6)

6 - 1 ; YouTube『コム デ ギャルソン川久保玲 2020 貴重なインタビュー』

なぜ、川久保玲が世界一のファッションデザイナーと評価されるのか。その理由の一部が理解できる「まさに貴重な」映像。

6 - 2 ; 映画『ココ・アヴァン・シャネル』 (2009年フランス映画)

同名小説を原作としたデザイナー、ココ・シャネルの伝記映画。ファッションの変遷、女性の地位とファッ

ションの関係も描かれている。

6-3；映画『ファッションが教えてくれること』（2009）

『プラダを着た悪魔』のモデルでもあるアメリカのファッション誌『VOGUE』の編集長アナ・ウインターのドキュメンタリー映画。ファッション界とアメリカの『VOGUE』との関係や雑誌がどのように作られるかも学べる。

6-4；角川武蔵野ミュージアム

新座の隣の駅、東所沢にあるミュージアム。見どころはいくつかあるが、中でもいちばんは「マンガ・ラノベ図書館」。ここは世界で最も多くの「エンタメ小説に出会える場所」であり、ライトノベルと児童書やコミックなど合わせて約 37,000 冊が集まる。

(7)

7-1; *Louis Armstrong, Louis Armstrong Hot Five and Sevens (1925-1930)*

(邦タイトル、ルイ・アームストロング『ホットファイヴ&セヴンズ』)

「ジス・イズ・ジャズ」の名札が似合う音楽。CD だと 4 枚組。ストリーミング、MP3 も有り。YouTube で 1 曲なら、“West End Blues”。

7-2; Miles Davis, *Kind of Blue* (1959)

(邦タイトル、マイルス・デイヴィス『カインド・オブ・ブルー』)

日本も含めて、世界中で最も長く売れ続けているジャズのアルバムの1つ。CD、ストリーミング、MP3、レコード盤、YouTube、すべて有り。

7-3; Stevie Wonder, *Songs in the Key of Life* (1976)

(邦タイトル、スティーヴィー・ワンダー『キー・オブ・ライフ』)

有名な曲・アルバムのとても多いミュージシャンですが、1つのアルバムを選んで聴いてみる機会を持つのも悪くないです。CD、ストリーミング、MP3、レコード盤、YouTube、すべて有り。

7-4; バズ・ラーマン監督『エルヴィス』(2022)

「エルヴィスは二十世紀最大の文化的な影響力だ。ピカソ? 違う。エルヴィスは全てに

ビートを与えた。そして、全てが変わったのだよ」というのは、レナード・バーンスタインの有名な言葉です。

7-5; チャーリー・エーハーン監督『ワイルド・スタイル』(1983)

ヒップホップ・カルチャーが、ここから、こうやって始まったということがよくわかります。現在にいたるヒップホップのスターたちが影響を受けたヒップホップ黎明期を描いた作品。

7-6; Bob Marley & The Wailers, *Legend* (1984)

(邦タイトル、ボブ・マーリー&ザ・ウェイラーズ『レジェンド』)

ヒップホップやパンク・ロックといった1970年代以降のポピュラーミュージックは、レゲエに代表されるジャマイ

カ音楽を抜きには成り立ちません。没後 40 年以上を経て、なお世界中のミュージシャンに尊敬され続け、
影響を与え続けるボブ・マーリーのベスト盤です。

(8)

8 - 1 ; 彩の国シェイクスピア・シリーズ 2 nd Vol.1『ハムレット』

5 月 7 日 (火) ~ 5 月 26 日 (日) / 彩の国さいたま芸術劇場

「彩の国シェイクスピア・シリーズ」は前芸術監督・蜷川幸雄が 1998 年にはじめた「シェイクスピア全 37 作
を上演する企画」であり、2022 年に完結。その後、一年半かけての劇場改修工事を挟み、この度リニュー
アル・オープンとともに「シリーズ 2 nd」がスタート。『ハムレット』はその記念すべき第一作。

8 - 2 ; ミュージカル『この世界の片隅に』

5 月 9 日 (木) ~ 5 月 30 日 (木) / 日生劇場

太平洋戦争下の広島県呉市を舞台に、そこで生きる人々のつつましく美しい日々を描いた物語。この
史代による原作漫画が、映画化、実写ドラマ化を経てこの度初のミュージカル化。

8 - 3 ; 『歌舞伎町大歌舞伎』

5 月 3 日 (金・祝) ~ 5 月 26 日 (日) / THEATER MILANO-Za

「歌舞伎町」とは、戦後の復興事業でこの地に歌舞伎の劇場を誘致しようとしたことから命名された（結局歌舞伎の劇場は建てられなかったものの、劇場や映画館が集まるエンターテインメントの中心地となった）。その歌舞伎町のシンボルである歌舞伎町タワー「THEATER MILANO-Za」で歌舞伎を上演しようというのが、この「歌舞伎町大歌舞伎」。

8 - 4 ; 劇団☆新感線 いのうえ歌舞伎『バサオ』

8月12日（月・祝）～9月26日（木）／明治座

生田斗真を主演に迎え上演される、劇団☆新感線創立44周年公演。ドラマ性の高い時代劇でありながらも、歌や踊りで彩られるこの劇団ならではの華麗な舞台に注目。

8 - 5 ; 早稲田大学坪内博士記念演劇博物館

日本で唯一の演劇専門博物館。図書資料、紙資料、博物、映像、音源と多種多様な貴重資料を所蔵。常設展、企画展ほかイベントも多数。開館時間に注意。

(9)

9 - 1 ; 「ヌーヴェル・ヴァーグ（フランス、Nouvelle Vague）」、「アメリカン・ニューシネマ(American New Wave)」の映画作品（ジャン＝リュック・ゴダール監督『気狂いピエロ』1965、デニス・ホッパー監督

『イージー・ライダー』1969 など）。

1950年代から1970年代にかけてフランス、アメリカで製作された反体制的、対抗文化的映画作品群。

9 - 2 ; アンビエント・ミュージック（環境音楽、ambient music）関連の音楽作品（ブライアン・イーノ『Ambient 1: Music for Airports』1978、エリック・サティ『ジムノパディ』1888 など）。

1960年代から1970年代にかけて誕生し確立された、既存の音楽とは一線を画す音楽ジャンル。

9 - 3 ; NHK『世界サブカルチャー史 欲望の系譜』（シーズン 1. アメリカ編、2. ヨーロッパ編、3. 日本編）

アメリカ合衆国、ヨーロッパ、日本における、戦後のサブカルチャー、ポピュラーカルチャーの全体像が見えてくる。現在もBSなどで放映中。

9 - 4 ; 「横浜美術館」（閉館中、2024年3月再開予定）、「（市立）宇都宮美術館」の現代アートに関連する収蔵作品（アンディ・ウォーホル『キャンベル・スープ II』1969 横浜、ルネ・マグリット『大家族』1963 宇都宮、など）。

欧米の現代アート／コンテンポラリー・アート関連の作品を比較的多く収蔵している美術館（展示の有無、要確認）。ポンピドー・センター（パリ）、テート・モダン（ロンドン）、マグリット美術館（ブリュッセル）

などへもどうぞ！

(10)

10-1 ; チャーリー・チャップリン監督『キッド』(1921)

笑ったり怒ったり泣いたり、人間の感情をセリフなしのサイレント映画で存分に表現し、それから1世紀のすべての映画の源泉となる至高の一作、必見。DVD 購入簡単。

10-2 ; ロマン・クロイター監督『グレン・グールド 27歳の記憶』(1959)

ピアニスト、グールド氏の演奏収録シーン+インタビューの構成60分。ジャンルに関わらず音楽とは何か、演奏とは何かが分かる。廃盤なので中古市場にあり。

10-3 ; 『十日町市博物館』と『越後妻有里山現代美術館 MonET』(新潟県十日町市)

前者の博物館では5000年前の国宝縄文土器を、後者の美術館では5年前の現代美術を展示。時を隔てた人間の表現意思とその形を同時に体験できる。遠い町でも行く価値あり。

10-4 : ミロス・フォアマン監督『アマデウス』(1984)

モーツァルトの伝記に関心あるという方は少ないと思います が 音楽映画としての出来栄も最高レベル 共感しながら 150 分の映画を見て聴くことができます。

10 - 5 : 『長泉院附属現代彫刻美術館』 (東京都目黒区中目黒 4-12-18)

芸術作品を映像や画像で見ることに慣れている方はぜひとも彫刻を「体験」してください。

写真などで絵画を見ても DVD で映画を見ても「ほんもの」の体験との違いがピンとこないかもしれませんが、彫刻は写真で見ても意味ゼロ、本物をながめると全く違うメッセージが読み取れます。こちらの美術館は目黒駅から行けます、都内です (開館時間が独特なので (ちょうせんいんびじゅつかん) で検索してください。現代日本の作家さんの作品を多数見学できます。ここで作品体験に興味持てたら・・・

10 - 6 : 『箱根彫刻の森美術館』 (神奈川県足柄下郡箱根町) で海外作品にも触れてください。

10 - 7 : 【美術館】さらに遠く『**十和田市現代美術館**』は東北新幹線の七戸十和田駅からバス 30 分 (一日に何本か) この行にくさでもとても面白い (興味深い) 美術館です。美術館だけではない、その近辺の町まるごと美術展示場のようになっています。ついでのことがあればぜひ!

10 - 8 ; 【映画】パーシー・アドロン監督『バグダッド・カフェ』 (1987)

製作が「西」ドイツという一昔まえの映画です 舞台はアメリカ西部の砂漠の中 小さなモーテルを舞

台にアメリカ人と西ドイツ人が主人公 ロケーションにも登場人物にも似合わずにこれがファンタジー映画
なので ここにご紹介します。配信で視聴可能。